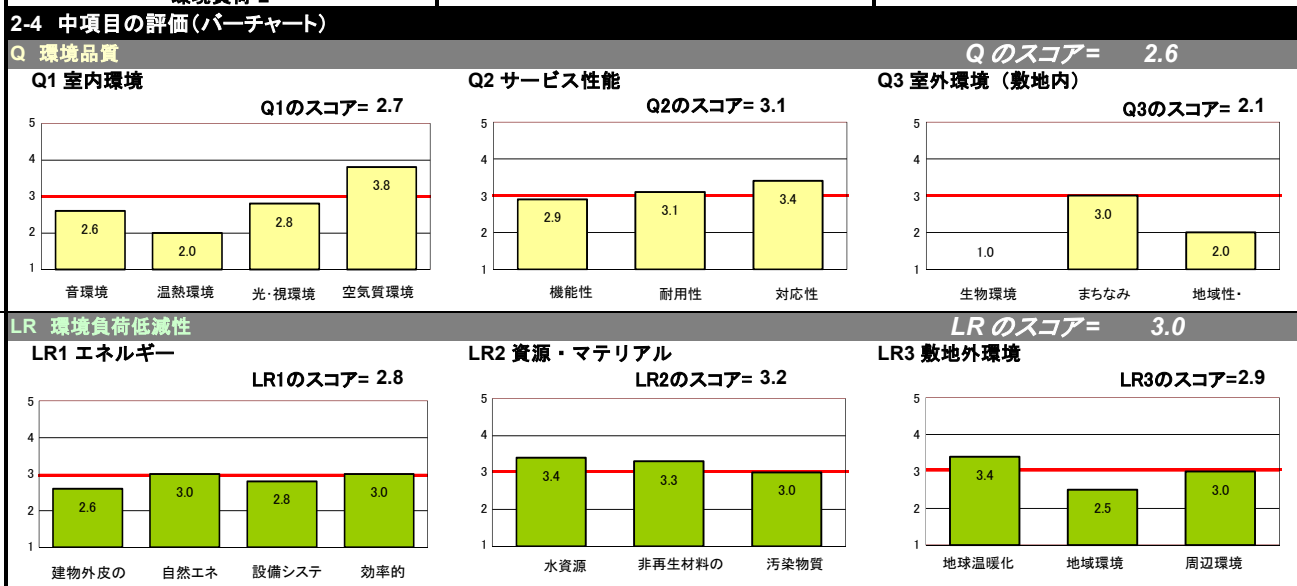
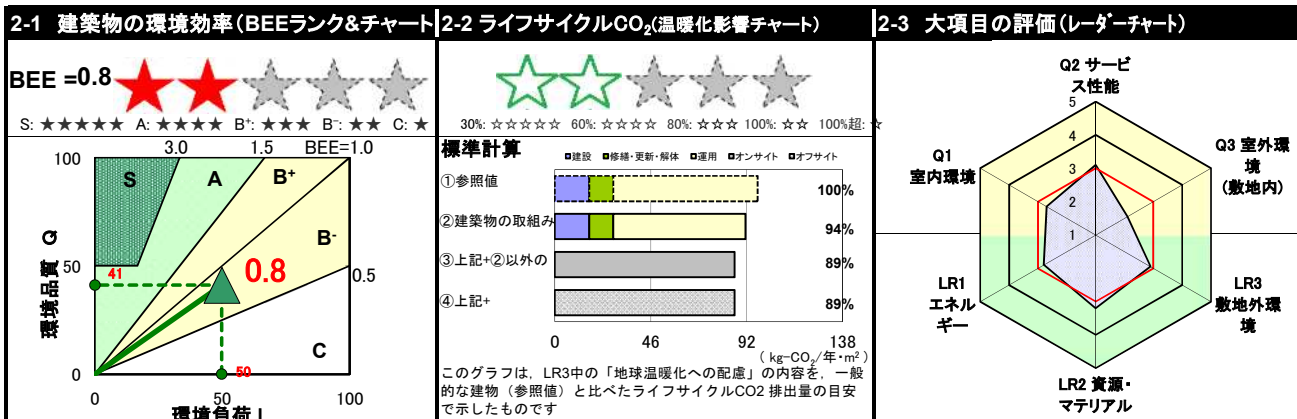


CASBEE® 京都-新築

標準システム

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-京都-新築(新築)2018年版 使用評価ソフト: CASBEE京都-新築2018 (v.1.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)京都ダイハツ販売株式会社 五条カドノ店 建替工事	階数	地上2F,地下0F
建設地	京都市右京区西京極東大丸町5-6-1,6-2,7の一部,8	構造	S造
用途地域	工業地域, 準防火地域	平均居住人員	50 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,960 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,物販店,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年5月 予定	評価の実施日	2019年12月11日
敷地面積	4,777.33 m ²	作成者	神宮宇 可明
建築面積	1,985.61 m ²	確認日	2019年12月12日
延床面積	2,540.19 m ²	確認者	足立 文雄



3 設計上の配慮事項		
総合	利用者に配慮し、F☆☆☆☆を採用している。	その他 特になし。
Q1 室内環境	F☆☆☆☆を採用している。	Q2 サービス性能 主要給排水配管は耐用年数が高い材料を使用している。
Q3 室外環境(敷地内)	特になし。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー	特になし。	LR2 資源・マテリアル LGSを使用し躯体は分離しやすいようにしている。
LR3 敷地外環境	特になし。	LR3 敷地外環境 LCCO ₂ 排出率89%

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される